

## 自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			<b>データグラフ</b>
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	4.93	
	「3歳未満児保育」	26	4.73	
	「3歳以上児保育」	0		
	「教育保育の配慮事項」	16	4.25	
	「健康・安全」	29	4.48	
	「子育ての支援」	17	4.18	
	「職員の資質向上」	9	4.44	
	計	112	4.52	
総合 評価	<p>令和元年度は、乳児保育や養護面においての学びを深めることができた。</p> <p>また、環境整備に力を入れることで、子どもたち一人一人がのびのびと主体的に活動する姿が見られたため、今後も継続して取り組んでいく。地域に向けた子育て支援や地域との連携においては、まだまだ課題が見られるため、連携施設と連携を図り、積極的に取り組んでいきたい。</p>			

## 事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
健全な職場環境の確立	<p>ワークライフバランスを意識した職場環境づくりに努めると共に、セクハラ、パワハラのない職場づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定時終了の定期的な呼びかけと個々の業務内容の把握を行う</li> </ul>
保護者、地域への説明	<p>法人が提供する保育・介護・障害福祉サービス内容について、保護者や地域住民等に対して説明する機会を設ける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年に一回、在園児の保護者の方に教育・保育についての実践発表をする</li> <li>・ 子育て支援を企画し、小規模の仕組みや教育・保育について発信する</li> </ul>
実習に対する丁寧な対応	<p>福祉を目指す学生の「実習」に対し、明確な目標と適切な指導の下、将来の理想の姿に迎えるように援助し、「信頼」の関係を築く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実習生の受け入れを行い、職員間で連携を図りながら適切な指導を行う</li> </ul>